

## ～ 11/7「鍋の日」に先駆け、「鍋」に関するアンケート調査を実施～

### 【アンケート調査概要】

#### 「鍋」に関する調査

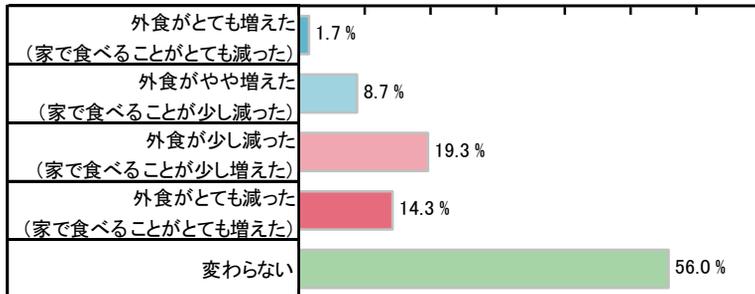
- 調査方法：インターネット調査  実施期間：2012年9月28日～10月1日
- 調査対象：20歳～60歳の男女/全国/持ち家居住者/自分で調理をする人
- サンプル数：300名（男性58名、女性242名）

### 【調査結果】

#### ■ 昨年と比較した外出頻度の変化（全体/単一回答）

回答者全体 (N=300)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%

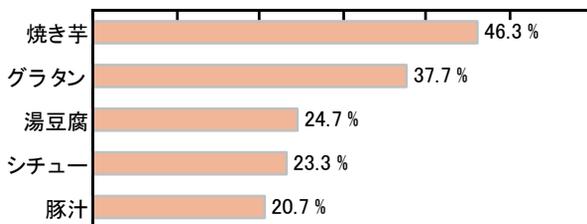


「外出が少し減った（家で食べる事が少し増えた）」「外出がととも減った（家で食べる事がととも増えた）」を合わせると、33.6%の人が昨年よりも家で食べる事が増えたと回答。（一方、家で食べる事が減ったのは10.4%）

#### ■ 「ひとり」で冬に食べたい料理（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



※ 上位5項目のみ表示

「焼き芋」が46.3%で最も多く、「グラタン」が37.7%で続く。

#### ■ 「ふたり以上」で冬に食べたい料理（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)

0% 20% 40% 60% 80% 100%

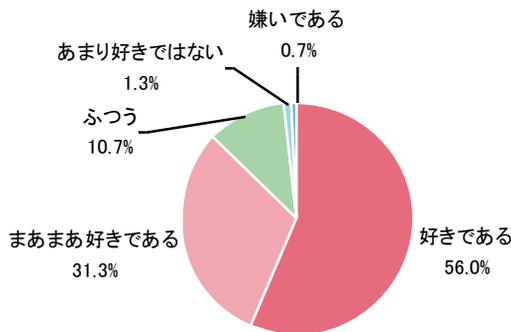


※ 上位5項目のみ表示

“ひとり”で冬に食べたい料理と異なる傾向。「鍋料理」が86.7%と目立って高い。これに「焼肉」（74.7%）、「シチュー」（68.7%）、「豚汁」（64.7%）などが続く。

## ■ 鍋料理が好きかどうか（全体/単一回答）

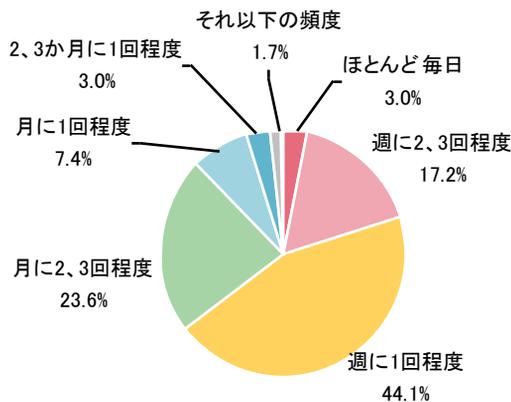
回答者全体（N=300）



「好きである」「まあまあ好きである」を合わせると、87.3%の人が鍋料理が好きと回答している。（一方、鍋料理が好きでないのは2%に留まる）

## ■ 冬（11月～2月）における鍋料理を食べる頻度（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）



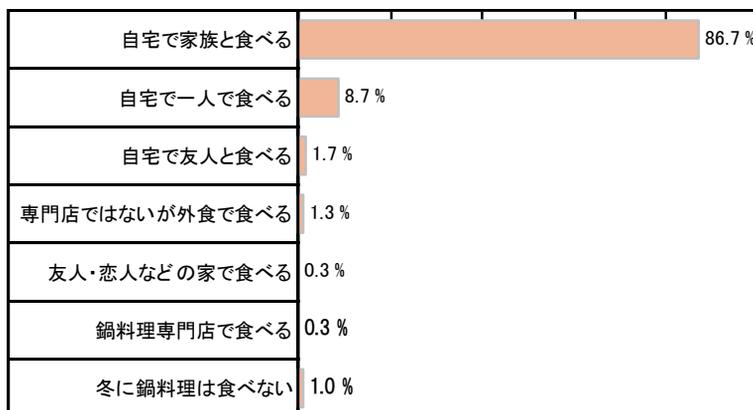
「週に1回程度」が44.1%でボリュームゾーン。これに「月に2、3回程度」（23.6%）、「週に2、3回程度」（17.2%）などが続く。

64.3%の人が、冬に鍋料理を週1回以上食べると回答。

## ■ 冬に鍋料理を食べる最も多いシーン（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

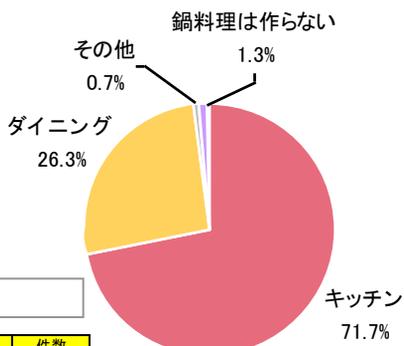
0% 20% 40% 60% 80% 100%



「自宅で家族と食べる」が86.7%で最も高く、これに「自宅で一人で食べる」（8.7%）が続く。

## ■ 鍋料理を調理する場所（全体/単一回答）

回答者全体 (N=300)



「キッチン」との回答が71.7%で最も多く、「ダイニング」との回答は26.3%に留まる。鍋料理は大半がキッチンで調理され、食卓に運んで食されていることが分かる。

「その他」の内容

記入内容	件数
キッチンで下ごしらえし、ダイニングで食べる	1
茶の間	1

## ■ 一緒に鍋料理を食べたい有名人（一緒に鍋料理を食べたい人がいる人/5つまで自由回答）

順位	有名人	得票数
1位	向井理	14票
2位	SMAP	13票
2位	嵐	13票
4位	福山雅治	9票
5位	タモリ	8票

「向井理」が14票で最も高く、僅差で「嵐」「SMAP」（共に13票）が続く。

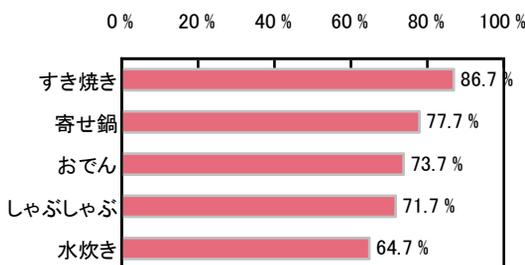
※ただし、「嵐」「SMAP」については、個人名もカウントしている点に留意。

## ■ 「家族」「友人」「恋人」「ひとり」で食べる時に合う鍋料理（全体/それぞれ複数回答）

※ 各上位5項目のみ表示

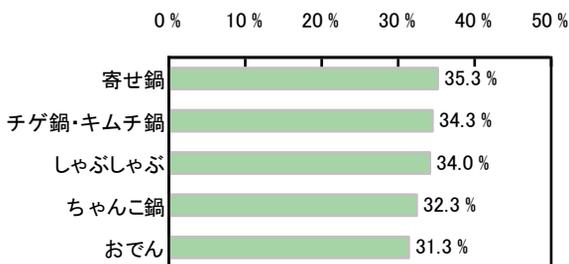
### 家族で食べる時に合う鍋料理

回答者全体 (N=300)



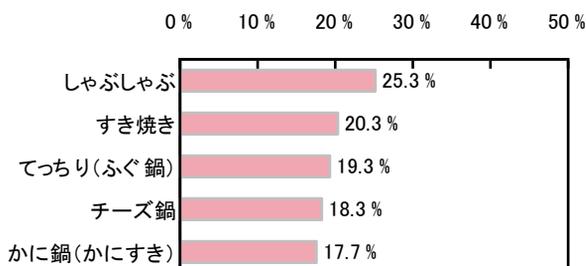
### 友人と食べる時に合う鍋料理

回答者全体 (N=300)



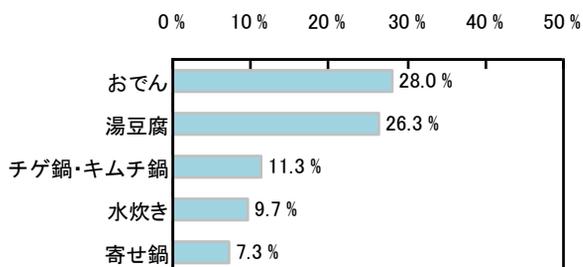
### 恋人と食べる時に合う鍋料理

回答者全体 (N=300)



### 一人で食べる時に合う鍋料理

回答者全体 (N=300)



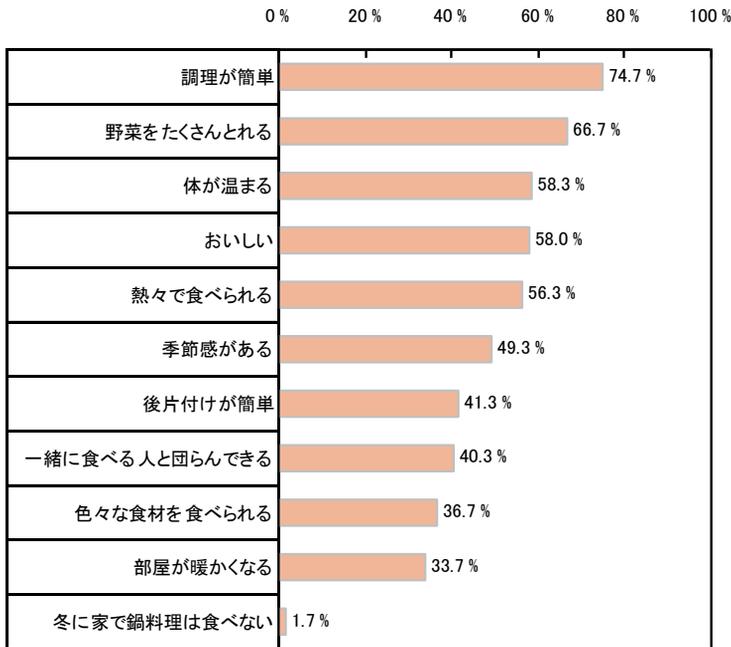
食べる相手によって、適した鍋料理が異なる。

- 家族と食べる時に合う鍋料理...
- 友人と食べる時に合う鍋料理...
- 恋人と食べる時に合う鍋料理...
- ひとりで食べる時に合う鍋料理...

- 1位 「すき焼き」
- 1位 「寄せ鍋」
- 1位 「しゃぶしゃぶ」
- 1位 「おでん」

## ■家で鍋料理を食べる理由（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)

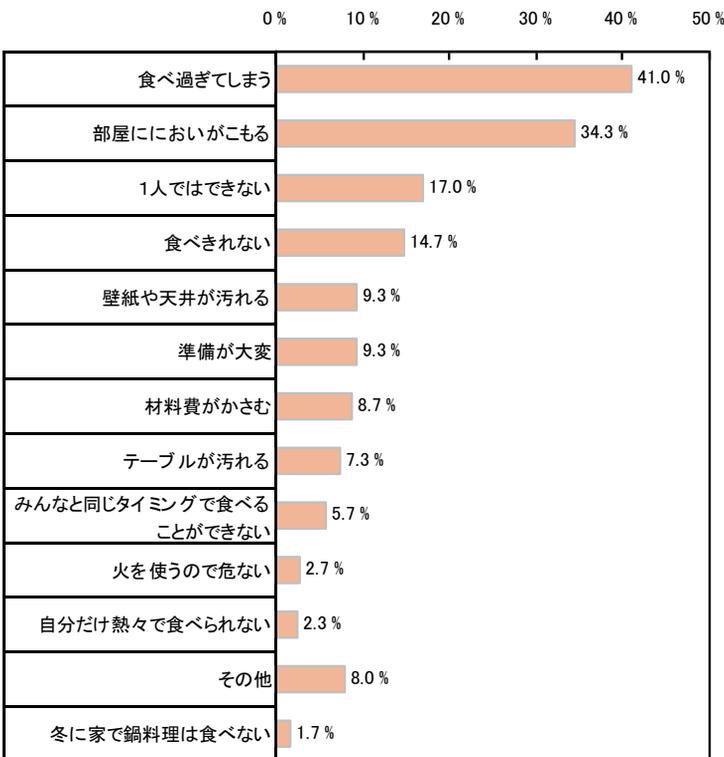


※ 上位10項目、並びに「冬に家で鍋料理は食べない」のみ表示

「調理が簡単」が74.7%で最も高く、これに「野菜がたくさんとれる」（66.7%）、「体が温まる」（58.3%）、「おいしい」（58.0%）、「熱々で食べられる」（56.3%）などが続く。

## ■家で鍋料理を食べる時に気になること（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)



「食べ過ぎてしまう」が41.0%、「部屋ににおいがこもる」が34.3%で続く。この2つの項目が他項目よりも目立って高いことから、鍋料理をする上で代表的な問題点になっていると伺える。また、「壁紙や天井が汚れる」も9.3%の回答があり、鍋によって「部屋のにおいや壁・天井の汚れ」を気にする層が多く存在することが分かる。

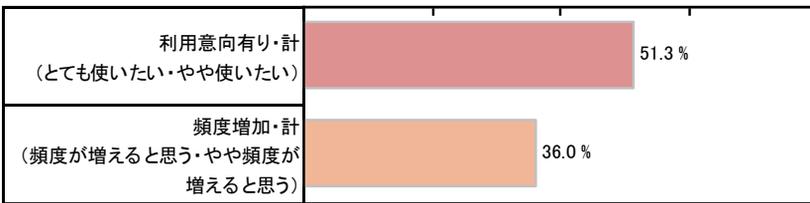
「その他」の内容	
記入内容	件数
一人分の料理が難しい	1
家族が同時刻にそろう時でないといけない	1
具財の種類を増やすと鍋があふれそうになる	1
高齢の人と具材の趣味が合わない	1
全員揃わないと食べられない。	1
特に無い	18
飽きる	1

## ■しやれ鍋利用意向（全体/単一回答）

### ■しやれ鍋を持っていたとした場合の鍋料理の頻度変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

0% 20% 40% 60% 80%



「とても使いたい」「やや使いたい」を合わせた利用意向者は51.3%。

「頻度が増えると思う」「やや頻度が増えると思う」を合わせると、36.0%の人が鍋料理の頻度が増えると思うと回答。

## ■クッキー利用意向（全体/単一回答）

### ■クッキーを持っていたとした場合の鍋料理の頻度変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

0% 20% 40% 60% 80%



「とても使いたい」「やや使いたい」を合わせた利用意向者は67.7%。「空気を洗う壁紙」に次いで利用意向が高い。

「頻度が増えると思う」「やや頻度が増えると思う」を合わせると、51.0%の人が鍋料理の頻度が増えると思うと回答。4商品の中で最も高い値となった。

## ■空気を洗う壁紙利用意向（全体/単一回答）

### ■空気を洗う壁紙を持っていたとした場合の鍋料理の頻度変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

0% 20% 40% 60% 80%



「とても使いたい」「やや使いたい」を合わせた利用意向者は68.0%。4商品の中で最も利用意向が高い。

「頻度が増えると思う」「やや頻度が増えると思う」を合わせると、42.3%の人が鍋料理の頻度が増えると思うと回答。

## ■鍋ふとん利用意向（全体/単一回答）

### ■鍋ふとんを持っていたとした場合の鍋料理の頻度変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

0% 20% 40% 60% 80%

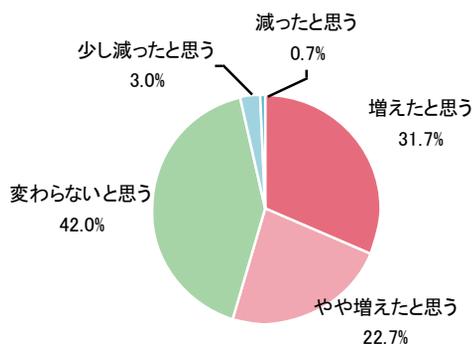


「とても使いたい」「やや使いたい」を合わせた利用意向者は47.7%。

「頻度が増えると思う」「やや頻度が増えると思う」を合わせると、29.0%の人が鍋料理の頻度が増えると思うと回答。

## ■ 見聞きする「鍋料理」の種類数の変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）

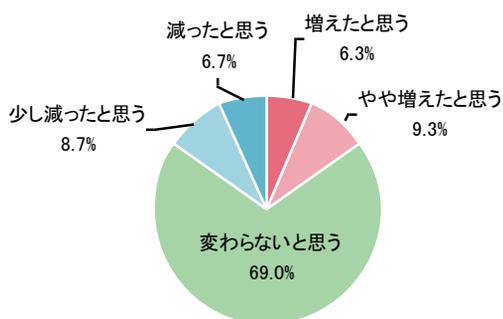


「増えたと思う」「やや増えたと思う」を合わせると、54.4%が増えたと思うと回答（一方、減ったと思うのは3.7%に留まる）。

生活者の周囲で鍋料理の多様化が進んでいることが伺える。

## ■ 見聞きする「鉄板料理」の種類数の変化（全体/単一回答）

回答者全体（N=300）



「増えたと思う」「やや増えたと思う」を合わせると、15.6%が増えたと思うと回答（一方、減ったと思うという回答も15.4%程度）。

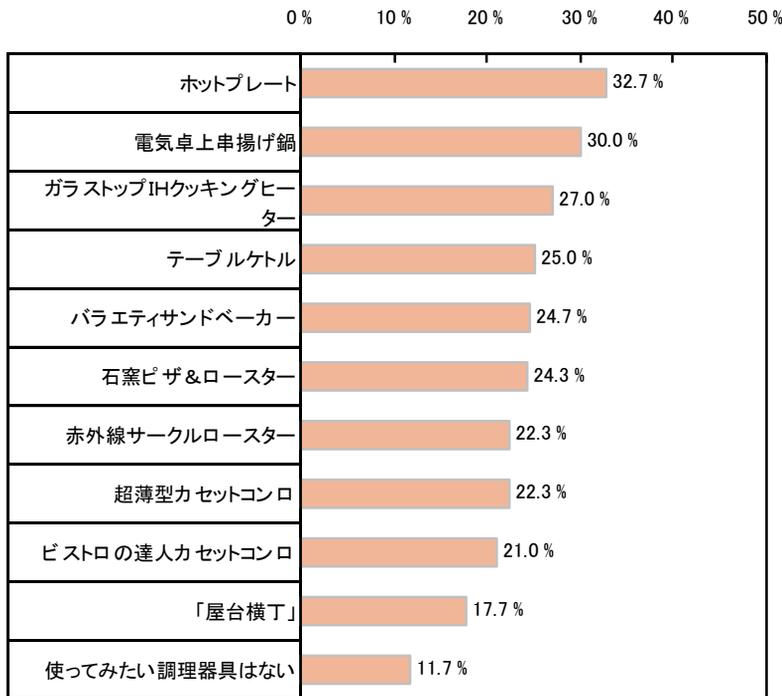
「鉄板料理」に関しては、見聞きする種類があまり変わっていないと言える。

「昔は無かった鉄板料理」と聞いて思い浮かべる料理の内容

記入内容	件数
溶岩石で焼く料理	1
特に思い浮かばない	5
豆腐を素材にし鉄板焼き	1
鉄鍋餃子。居酒屋メニューでも、とりあえず鉄板で焼いたものがよくあるような気がする。	1
蒸し野菜がホットプレートでできるのが便利。	1
蒸し焼き	1
焼き肉をたべるようになった。	1
焼きしゃぶ	1
私が知らなかったのですが、ちゃんちゃん焼き	1
子どもが小さいので用意と片付けが簡単なのに、栄養満点。蒸し料理。	1
高級ステーキ	1
具体的な料理名は知らないが、材料の種類が多く複雑になった。	1
岩塩プレート	1
わかりませんが、調理器具や調味料などが工夫され、食材を選ばなくなっているように思う。	1
もんじゃ焼きなど	1
もんじゃって、鉄板になる？	1
もんじゃ	2
もちびざ	1
ホルモン焼き	2
ホットプレートがいろいろな料理に使えるようになったので、増えたと感じました。	1
フレンチ	1
ブルコギ ちりとり焼き	1
びっぴめし・ホルモンうどん	1
パエリア	1
なにが増えたかとは言えないのですが、外国からいろんな料理が入ってきてるので増えてると思いました	1
トマトを焼いた料理	1
ちりとり鍋	2
チヂミ	2
チーズ系のもの	1
チーズを使った鉄板料理的なもの	1
ステーキ、デザートも鉄板の上で作る	1
ジンギスカン	1
サムギョプサル。韓国料理が取り入れやすくなったから	1
サムギョプサル	1
キムチなべ、トマトなべ	1
キムチ・味噌	1
お好み焼き・焼きそば・ちゃんちゃん焼き・焼き肉・海鮮焼き	1
お好み焼き	2

## ■使ってみたい卓上調理器具（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)

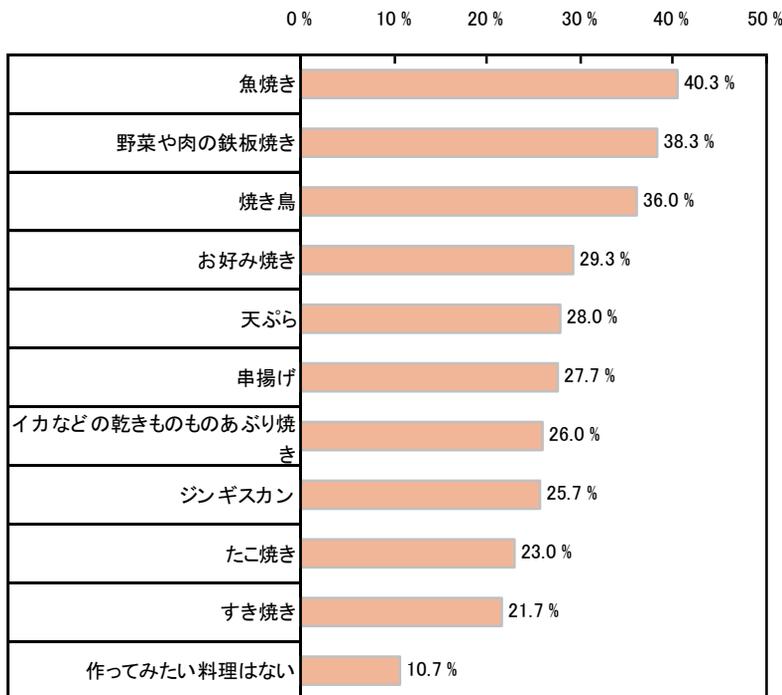


「ホットプレート」が32.7%で最も高く、「電気卓上串揚げ鍋」（30.0%）、「ガラスストップIHクッキングヒーター」（27.0%）などが続く。

※ 上位10項目、並びに「使ってみたい調理器具はない」のみ表示

## ■煙や油、ニオイが気にならない器具があった場合に作ってみたい料理（全体/複数回答）

回答者全体 (N=300)



「魚焼き」が40.3%で最も高く、「野菜や肉の鉄板焼き」（38.3%）、「焼き鳥」（36.0%）などが続く。

※ 上位10項目、並びに「冬に家で鍋料理は食べない」のみ表示

2012年9月6日に発売した「クーキレイ」は、鍋や焼肉などの卓上調理の際発生する煙や油を、テーブルの真上で効率よく吸い取る業界初のダイニング照明です。独自の4層フィルターで、煙捕集効率90%、油捕集効率95%の高性能で空気を汚さず部屋の清潔感をキープできるダイニング照明として、鍋料理が欠かせない冬の食卓をスタートとして、テーブルクッキングという新しい食スタイルを提案します。

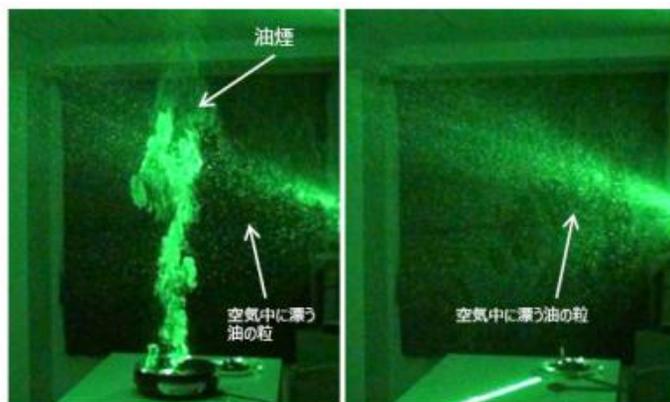


## ■ダイニング照明「クーキレイ」の特長

煙捕集効率90% 油捕集効率95% 消臭効率80%の高性能

- 性能 一煙の受け口となる照明カバー面積を広くとり、少ない風量でも煙が漏れにくい構造
- フィルター 一独自の4層フィルター構造で、油煙をしっかりと捕獲
- 脱煙・脱油効果 一調理中・調理後の室内に漂う煙や油の粒を軽減

【クーキレイが無い場合】



調理中

調理後

調理中油煙が室内に放出され、調理後も大量の煙や油の粒が空気中を漂っている。

【クーキレイを使用した場合】



調理中

調理後

クーキレイがあれば調理器から上昇していく油煙を捕集しカットできるため、調理中・調理後の室内に漂う煙や油の粒を軽減します。

## 富士工業株式会社 会社概要

称号 : 富士工業株式会社  
代表者 : 代表取締役社長 柏村桂一  
創立 : 昭和16年12月30日  
所在地 : 神奈川県相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号  
事業内容 : 住宅設備機器の製造及び販売等  
従業員数 : 828名 (平成24年8月1日現在 グループ全体)  
WEBサイト : <http://www.cookiray.jp>

 富士工業株式会社